

桑名市議会議長

飯田 一 美 様

第4班 班長

安藤 寛 雅 印

### 議会報告会実施結果報告書

開催日時	平成25年11月1日（金）18時30分～20時30分		
開催場所	多度町総合支所 2階 会議室		
出席議員	班 長	安藤 寛雅	
	司 会	大橋 博二	記録者 市野 善隆
	飯田 一美	伊藤 文一	渡邊 清司（欠）
	倉本 崇弘		
参加人数	50 人		
議会報告の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・司会者挨拶・事前説明（18:30～18:32） （司会・大橋）</li><li>・班長挨拶（18:32～18:34） 今回で4回目の報告会。多度の皆さんの思いを共有したい。 回答できない場合には市議会HPで。</li><li>・自己紹介（18:34～18:35）</li><li>・平成25年6・9月定例会、10月臨時議会の概要 （18:35～18:50、報告・飯田）</li><li>・平成24年度桑名市の決算状況 （18:50～19:05、報告・倉本）</li><li>・決算特別委員会の各分科会における主な質疑 （19:05～19:08、報告・伊藤）</li><li>・決算事業評価結果表（11事業） （19:08～19:15、報告・市野）</li><li>・意見交換説明他 （一問一答方式のお願い、テーマ：議会の情報提供） （19:15～19:20、司会・大橋）</li><li>・意見交換（19:20～20:30）</li></ul>		
主な意見・要望	別紙のとおり		
備 考	<ul style="list-style-type: none"><li>・アンケート回収 41名</li><li>・報告会参加者記名票 40名</li></ul>		

## 議会報告会記録

### 【第 4 班】

(   /   )

開催日時	平成 25 年 11 月 1 日 (金) 18 時 30 分 ~20 時 30 分	
開催場所	多度町総合支所 2階 会議室	
参加人数	50 人	
議会報告に対する 質疑・応答	質 問	回 答
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決算の報告を受けたが、財政指標の中で経常収支比率「97.2」は県下で名張に続き 2 番目に悪い。これも議会が審議し、これに対しどのような責任を感じているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政状況も市町村の成り立ち等の条件がそれぞれある。一例として、桑名市は木曾三川に面し海拔 0 m 地帯が広がり内水排除のため排水ポンプ場も数十箇所あり、その経費等も他市と比較して高い等の要因もある。市議会も一端の責任は無いとは言えないが、課題解決のため事業等の行う必要もある。事業をしなければ数値はよくなるが、市民サービス等も低下を招くことになる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多度は合併をしなかったら、財政的にも財政指標はいい数値を示していたのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合併という選択をされた経緯もご理解いただきたい。市と町では、下水道事業の国庫補助率は市よりも町に有利であり、また生活保護の業務に関して町村は県が行うが、市は行う等、市と町では機能が違っているため、現実的には単純に比較できない。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、行財政改革に対して議会はどのようにしていくのか。どうやって取り組まれていくのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市議会も認識している。更に個々に認識を高めて取り組んでいきたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉大会に参加した際、来年度の補助金 20%カットの話聞いた。福祉団体（身体障害者関係）だが、団体運営に会費の増額は厳しいものがあるため補助金カットを少なくお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市議会にも突然の話であったので 9 月議会で数名の議員が、内容を精査した上でなら一定の理解もできるが、一律補助金 20%カットに対して危惧し質問した。12 月議会も質問される議員もいると考えており、発言も受け止め活動していく。</li> </ul>

<p>議会報告に対する質疑応答</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新病院整備が要因となり、健康増進施設が遅れるとした説明を受けている。</li> <li>病院事業に関し 35 億円の増額や平成 27 年 4 月の全面オープンが遅れる報道もされている。</li> <li>新病院整備の増額の要因・総事業費・オープンは。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当初、短期間に計画をまとめる必要があり事業費は 106 億円としていた。その後、診療機能の強化等の協議の中で、結果的に 35 億円の予算を認めてほしいとした提案が議会に示され、141 億円の総事業費となった。</li> <li>10 月臨時議会で再度審議されたのは、実施設計について院内・大学等との協議が短期間で整わない等の理由により 2 ヶ月ほど遅れる内容だった。最短の予定では、平成 27 年秋頃に全体が完成する</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新病院整備について増額の原因として 1 階部分の浸水対策として駐車場と聞いているが。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の事務所横の駐車場に 4 階建、買収した大型スーパー跡地に 9 階建他の整備をする。</li> <li>2 棟とも 1・2 階が駐車場であり 1 階部分だけではない。</li> <li>整備に伴う協議の中で増額や厳しい日程の中で関係者も協議を進めたが遅れが生じてきた。</li> <li>議会の中で増額や遅れも議論され今後も注視していく。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市議会の決算事業評価の 11 事業に関し、判定理由が抽象的である。安心安全等の目的に応じた項目分け・事業内容・目標・数値等も示すべきではないか。</li> <li>住みよさ日本一を目指し市民も頑張ってきたのであるから、若い世代が住んでみたいと思うようなことや災害対策等の多度地区の課題の事業も示してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご指摘の決算事業評価について市議会も 2 年目の取り組みであり改善に取り組んでいきたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告会資料の中の表決結果について退席があるのは何故か。また、賛否や退席者もこの資料ではわからない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・退席に関して、それぞれの議員の思いがある。議決に関し賛否・退席も公開しており既に市議会HPで掲載している。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会報告会の回答等、HPで掲載等の言葉もあるが、その環境に無い市民の存在を認識してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比較的安価な方法でHP掲載がある。ご指摘の件については受け止めていく。</li> </ul>

議会報告に対する質疑応答	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議員の仕事は、行政が健全で適切な運営をしているのかチェックや立法機関と考える。 特に財政指標で経常収支比率「97.2」について、健全な運営といわれる数値を示していただきたい。また、改善策は。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「80」以下が一つの目安になると考えている。 事業をしなければ数値は下がり向上するが、住民サービス等の低下を招くことになる。喫緊の課題等にも対応しながらサービスを低下させないようバランスを考え改革していく必要がある。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収入増への対応策は。 納税は、全市民が平等と考えるが。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収入（歳入）増は、基本的に収税・収納対策への対応が求められるとして議会でも問題提起している。 収税対策室も設置され取り組まれている 市税の悪質な滞納者には、県・市町で三重地方税管理回収機構（桑名市職員1名派遣）を組織化し預金等の差し押さえをしている。 その他、不要な市有地の売却等に取り組んでいる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・納税に関し差し押さえの執行をされた件数は。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な件数に関して資料を持ち合わせていないので、この場で回答できない。</li> </ul> <p>※差押え執行件数：平成22年度767件、平成23年度970件、平成24年度1,187件</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多度で開催しているので、現在、県等へ要望している多度地区の案件・計画等についてお示しをいただければと思う。そのために報告会に参加された方もみえる。今後、多度の会場であれば多度の案件も説明していただきたい。 今わかれば示していただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の「県要望」や知事と市長との「1対1対談」があり、その中で多度に関しては、「道路ネットワーク整備（県道御衣野下野代線、四日市多度線）、力尾工業団地への企業誘致、養老線支援、赤沢川改修（ゲートポンプ設置）」他を要望しており議会に対して資料配布もされている。 その他、小山方面から多度中小への県道横断箇所の歩道橋設置もお聞きしている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会の情報提供については、議会の会議録作成が次期議会（3ヶ月後）の直前になる。DVDを議会事務局より借りているが、早く作成できないか。また、支所等でも閲覧可能にすれば緩和策になるのでは。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議員も早く作成してほしいと願っているが、専門業者へ依頼し作成しているのでご理解もいただきたい。 ご指摘の件については受け止め考えていきたい。</li> </ul>

その他意見・  
要望等

- ・議員は、何をしているのか。どうした仕事をしなければならないのか。
- ・回答⇒市民の皆さんには見えてこない部分もある。平成24年度実績として明らかになっている部分としては、本会議として5月臨時議会「1日」・6月定例会「21日」・9月定例会「28日」・11月臨時議会「1日」・12月定例会「30日」・3月定例会「24日」であった。これに以外の委員会協議会等を含め172回の会議を開催している。これらの会議のため事前に配布される資料等を読む必要もある。それ以外は、市政の課題等の資料収集・調査・視察等にあたっている。
- ・多度天王平温泉（健康増進施設）は、今後どうなっていくのか。
- ・回答⇒合併時の多度の重点項目としての位置付は認識している。H17年度計画策定（健康増進施設）、H20年度に敷地造成・設計し、H21年度に規模を縮小する等の設計変更をした。12・3月議会で方針が示されるとも考えられる。
- ・（新）総合計画が策定中であるが、審議会に多度の市民は選任されているのか。温泉施設（健康増進施設）は、多度町時代からの懸案事項であり、審議会の中に十分認識している委員がいない中で「する・しない」を決められると中止の可能性もある。市議会も多度の課題として頑張ってもらいたい。
- ・回答⇒多度町時代からの懸案事項であることは認識しており、しっかり見守っていく必要がある。市長も就任してから中止とは発言をしていない。現在、庁舎内のワーキンググループで地域活性化等も考慮し検討している。「する・しない」を含めて市長は検討中であると認識している。
- ・多度の平古地区の山除川（やまよけがわ）に関し、多度町時代から行政・地区の議員他に護岸整備等を要望してきたが何ら対策がされていない。護岸が崩れる等して侵食し用地（農地）も減っていると考えている。議員間で情報共有はされているのか。（※三重・岐阜県境を流れ河川敷等に水田・畑・果樹の農地が存在し護岸は土砂）
- ・回答⇒今回、出席した6名の市議もその問題は聞いていない。しかし、その課題があるということを経験で共有することができた。今後、市等へ課題の提起等をしていきたい。
- ・前回の議会報告会で古野地区の道路の汚れ等を指摘したら「議員には力はない。」とした答弁があり遺憾に感じた。温泉の泉源も枯れていないかに対し「思います。」だった。調査すると言って、その後どうなったのか。回答はHPでとされていたが掲載されていない。今回、こうした課題の中から特に聞きたいのは、市営火葬場が点検のため休業していたことから、桑名市では1万円のところ東員町の火葬場を使用して5万5千円を要した。「あなたの声」へ投稿し対策（休業・点検のあり方・差額補助）を求めたが駄目だった。何らかの改善が必要ではないか。
- ・回答⇒火葬炉のメンテナンスが必要なことはご理解をいただきたい。電気設備のメンテナンスであれば、全館休業をしなけ

ればならない。メンテナンスの方法他も確認し、その対策を含め執行部側へ要望していきたい。

- ・多度山周辺他、猿等の被害が多い。畑等を荒らすばかりではなく、最近では雨樋・屋根・車のサイドミラーへの被害や、最近では樹木剪定中に猿が人を襲う等して骨折をされた方もいる。従来のロケット花火等で追い払うばかりでは猿が逆上する場合等もあり更なる対策が必要では。
- ・回答⇒多度の猿等ばかりでなく、市内全域ではヌートリア・アライグマ・川鶉等、その種類・被害も増えている。猿等の獣害被害は議会も指摘しているが、効果的な対策やこれが最適とした方法もなかなか無い状況にある。ご指摘の件に関しては、今後も要望等を行っていく。
- ・猿等の獣害被害について、この状況では農業を若い世代に引き継いでいけない。猿等は移動もするので「員弁・南濃町」を含めた広域的な対応が必要ではないか。県・市町村の枠組みを越えた広域的なプロジェクトで頭数の把握等の生態調査も含めた対策が必要では。
- ・回答⇒ご指摘の件は受け止め対応していきたい。

その他意見・  
要望等